

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度			
総合計画	大項目	基本目標	06 健全で自立したまちづくり
	中項目	基本施策	01 簡素で効率的な行財政運営
	小項目	施策	10 その他事務管理
事務事業名			02 定住人口増加対策事業
根拠法令・例規等			
担当課(室)		企画課	
職・氏名		企画政策係長・田原義大	
電話		0869-64-1871	
このシート作成に要した時間		1.0 時間	

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	市外の定住希望者及び定住先となる地域の市民
目的(何のために)	・備前市における定住人口の拡大 ・田舎暮らしを支援することによる集落活性化
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	定住人口増加による地域活性化

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	定住化促進対策事務	定住希望者への情報発信や受入体制の整備を行う。空家情報システム構築に向けての準備作業。	

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
決算額	直接事業費	千円	0.22人	186	0.06人	487
	必要人員	人	186	487	1,966	
	事業費	千円	186	487	1,966	
	計					
財源	国	千円				
	県					
	支					
	出					
一般財源	受					
	益					
	者					
	負					
受		186	487	1,966		
益						
者						
負						
担						
比						
率						
-						
-						
-						
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
結果指標	相談件数	件	5	12	16	
	結果指標量	事業	-	240.0%	133.3%	
	対前年比	%	186	487	1,966	
	活動コスト	円	37	41	123	
説明		定住相談対応件数				

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
前年人口比較	目標値(A)	100%	100%	100%	100%
	実績値(B)	98.3%	98.7%	98.6%	到達目標値
	達成率(B/A)	98.3%	98.7%	98.6%	100%
成果指標設定の考え方・式や説明					
前年度との人口比較 H18年度(-619)40,765人 H19年度(-678)40,087人 H20年度(-504)39,583人 H21年度(-545)39,038人(人口データは各年度の住民基本台帳年報のデータを使用)					

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	B
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	C
	手段	
有効性の評価	目的達成度	C
	市民参画度	

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	現在空家情報システムの構築に向け準備中、平成21年度に県と協働で市内7地域で空家調査を実施し、平成21年度末に宅地建物取引業協会と空家情報の提供に関する協定を締結。現在情報発信に向け準備を行っている。本年度も引き続き12地域で空家調査を実施する。定住人口増加施策については、定住自立圏共生ビジョンに記載された定住相談事業等との連携を行い、積極的に情報発信を行う。					

総合評価		評価区分 <A-E>
団塊世代の大量退職時代を迎え、定住に関する相談件数は年々増加している。定住者受け入れ体制の充実が必要である。		C

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	空家情報システムの移動による定住者受け入れ体制の充実。定住に関する相談対応。都市部での定住相談会開催。					

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストは留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項
事業の目的やその数値目標を達成するための結果指標

